

経済実験参加者募集(女性限定)

大阪大学大学院経済学研究科／感染症総合教育研究拠点、および大阪大学医学部附属病院産婦人科では、

2024年10月に経済実験を行います。

ただいま**女性の参加者を募集中**です。詳細は以下の通りです。

※今回の経済実験は、大阪大学医学部附属病院の指導を受けた新型コロナウイルス感染予防対策を取っております。

~~~~~

**募集定員 40名程度** (1セッションあたり10~16名程度)

**実験日時** (すべての日程で実施されるとは限りません)

| 13時受付開始       | 10月       |            |            |            |            |            |
|---------------|-----------|------------|------------|------------|------------|------------|
|               | 4日<br>(金) | 10日<br>(木) | 11日<br>(金) | 17日<br>(木) | 21日<br>(月) | 24日<br>(木) |
| 13時30分~16時30分 | ①         | ②          | ③          | ④          | ⑤          | ⑥          |

※参加は1セッションのみですが、参加できる日程は全てお知らせください。

**場所** 大阪大学医学部附属病院 外来棟4階未来医療試験ユニット (アクセス方法は、後日お知らせします)

**実験内容** 簡単なPC操作およびアンケートへの回答

**唾液の採取とオキシトシンの経鼻投与があります。**

※オキシトシンとは、ひと脳の神経分泌細胞で合成され下垂体後葉から血中へ分泌されるホルモンです。

今回と同様な世界中の数多くの研究で、今まで有害な作用は報告されていません。

◎参加に同意された方に、スクリーニング検査(問診、血圧測定、尿検査等)を行います。スクリーニング検査で除外規準にあてはまった方には、参加をお断りさせていただきます。

**謝礼 平均 7,000円程度 (5,000円~10,000円程度)**

※実験参加時間は、約2.5時間です。

※スクリーニング後、正式に参加が決定した方には、5,000円の謝礼と追加報酬をお支払いします。

※追加報酬は実験結果によって変動します(平均変動額1,800円)

※スクリーニング検査で除外された場合、謝礼1,000円をお支払いします。

※2人一組での実験ですので人数調整させていただきます。来場順とし、ご参加いただけなくなった方には、謝礼1,000円をお支払いし、お帰りいただきます。

※健康な女性かどうかの判定は、担当医師が学校検診もしくは職場検診の結果と問診と合わせて判断させていただきますので、

当日は2023年度以降に実施した学校検診もしくは職場検診の結果をご持参ください。

~~~~~

参加ご希望の方は、次のページの参加条件と除外基準、注意書きをよくお読みください。

その上で、下記、またはQRコードから登録サイトにアクセスして、まずは、ご登録下さい。

<https://forms.gle/iBtcE1m445Tw8m65A>



参加条件

- 閉経前の健康な女性
- 実験参加時に 18 歳以上 45 歳未満
- 治療中の重篤な疾患がない
- 2020 年度・2022 年度、および 2023 年度の実験に参加されていない方

※健康な女性かどうかの判定は、担当医師が持参いただいた学校検診もしくは職場検診の結果と問診で確認し判断させていただきますので、当日は 2023 年度以降に実施した健康診断結果をご持参ください。

確認項目：

- (1) 著明な浮腫がないこと
- (2) 収縮期血圧が 140mgHg 以下及び拡張期血圧が 90mmHg 以下であること
- (3) 妊娠している可能性がないこと
- (4) 不整脈の自覚、もしくは治療の必要な心電図異常がないこと

参加していただけない条件

- (1) 妊娠中・授乳中の方（分娩後 1 年以内を含む）
- (2) オキシトシンまたはオキシトシンを含む薬品、サブリを 1 年以内に使用している方
- (3) 5 分以上の意識障害を伴う頭部外傷の既往がある方
- (4) 物質依存の既往があるか又は現在、依存している方
- (5) 意識混濁、けいれん発作などの水中毒の既往がある方
- (6) 日常的に顕著な多飲水（2.5L/日以上）を認める方
- (7) 不整脈の自覚、もしくは心電図異常がある方
- (8) ピルを内服している方
- (9) 研究責任医師、分担医師、研究を総括する者と雇用関係にある方
- (10) その他、研究責任医師、研究分担医師が適切ではないと判断した方（鼻の粘膜の手術等）

なお、本臨床研究で使用する医薬品のパッケージインサートに記載されている副作用は以下の通りです。

一般的（100 人に 1～10 人が影響を受ける）：吐き気、嘔吐、頭痛、または、脈拍の異常

時折（1000 人に 1～10 人が影響を受ける）：異常な子宮経連の観察

まれ（10,000 人に 1～10 人が罹患）：突然呼吸困難を伴う皮膚発疹やアレルギー反応

非常にまれ（10,000 人に 1 人未満が罹患）：血圧の上昇

一部の副作用の発現頻度は不明（入手可能なデータから推定できない）：鼻の炎症

また、シントシノン点鼻スプレーを使用する際の注意点として、以下が記載されています。

オキシトシンはプロスタグランジン（ホルモン的一种）と相互作用し、特定の麻酔薬および血管収縮薬を使用すると、それぞれの効果が強化されるため、正式な医師の処方箋がある場合にのみ使用すること。

高用量で長期間使用し、大量の水分を取った場合、むくみの症状が現れる可能性がある。

ラテックスアレルギーの患者では、オキシトシンの静脈内投与後にアレルギー反応が観察されている。

含まれているパラヒドロキシ安息香酸メチル（E218）およびパラヒドロキシ安息香酸プロピル（E216）は、遅延型反応を含むアレルギー反応を引き起こす可能性があるほか、まれに気道のけいれん（気管支けいれん）を引き起こす可能性がある。

ご不明な点は、事前に下記までお問い合わせください。

実施医療機関：大阪大学医学部附属病院 産婦人科

研究責任医師：中川 慧

相談窓口：中川 慧

連絡先：06-6879-3351（産婦人科医局）

平日 9:00～17:00

担当者所属先名称：大阪大学感染症総合教育研究拠点

相談窓口：大竹文雄

連絡先：06-6850-5254（平日 9:00～17:00）

e-mail：econ.labo@econ.osaka-u.ac.jp